

2011-3



94巻3号 平成23年3月
社団法人 電子情報通信学会

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8機械振興会館内
電話 (03) 3433-6691代 FAX (03) 3433-6659
E-mail : office@ieice.org 振替口座 : 00120-0-35300

目次

電子情報通信学会誌

会長 津田俊隆
次期会長 安田浩
副会長 原島博

小柴正則
中嶋信生
北山研一

総務理事 中沢正隆
江村克己

会計理事 桑原秀夫
太田直久

編集理事 三宅功
今井浩

企画理事 大石進一
澤田寛

調査理事 安達文幸
荒川薫

編集長 酒井善則
企画室長 持田侑宏
規格調査会委員長 三木哲也

監事 羽深龍二
村上篤道

基礎・境界
ソサイエティ会長 松嶋敏泰
次期ソサイエティ会長 貴家仁志

通信
ソサイエティ会長 並木淳治
次期ソサイエティ会長 萩本和男

エレクトロニクス
ソサイエティ会長 板屋義夫
次期ソサイエティ会長 小山二三夫

情報・システム
ソサイエティ会長 横矢直和
次期ソサイエティ会長 石田亨

北海道支部長 野島俊雄
東北支部長 畑岡信夫
東京支部長 山中直明

信越支部長 間瀬憲一
東海支部長 西川訓利
北陸支部長 畔上修一

関西支部長 矢野厚
中国支部長 渡邊敏正
四国支部長 服部哲郎
九州支部長 吉田啓二

巻頭言

目次前

内向き思考とグローバル化

情報・システムソサイエティ会長 横矢直和

小特集 これからの医工連携

165

小特集編集にあたって

編集チームリーダー 牧野光則

166

1. はじめに——情報通信技術の健康・医療分野への活用に向けて——
健康促進・予防医療に役立つこととは

原 晋介

172

2. 日本版 EHR (Electronic Health Record) 構築に向けて
我が国に適した医療サービスの実現に向けて

水野正明

178

3. センサを用いた健康アプリケーションの現状と将来
ICT を利用して自分の健康を自分で守れる社会へ

藤野雄一

185

4. 電子カルテの現状と今後の期待
「医療」の質向上と効率化に向けた、ICT の活用とは

田原 保

192

5. 研究教育ネットワークを使った遠隔医療実験
先進的な医療技術の研究・教育・普及を目指して

野口一人

199

6. 医工融合——もう一つの EBM (Engineering Based Medicine)——
最新医療機器による治療を一刻も早く患者に提供するために
伊関 洋 村垣善浩 鈴木孝司 生田聡子 吉光喜太郎 田村 学 岡本 淳

205

7. 人を対象とした医工連携研究を実施するには
研究者が考慮すべき条件と負う責務

佐藤恵子

解説

213

応用の幅を広げる半導体レーザ技術

辻 伸二 土屋朋信 菅原俊樹

デジタル革命を起こしたこれまでの歩みと最新の研究開発動向

220

経済的で柔軟な光レイヤを実現するエラスティック光パスネットワーク

ネットワーク資源を無駄なく活用、光バンドをお好みにスライス

神野正彦

226

高度情報化社会におけるコミュニケーションの分析と理解

ユーザ視点でのサービス品質分析における認知心理学の適用とは？

新井田 統 原田悦子

232

スピンを用いた物理乱数発生器「スピндаイス」

発展するスピントロニクスの可能性、全く新しい暗号化技術

福島章雄 関 貴之 薬師寺 啓 久保田 均 湯浅新治 安藤功兒

その他

平成 23 年 4 月号小特集予定目次 177 図書紹介 269 本会だより 271

編集室 274 複写される方へ 会告参照 IEICE Global Plaza 会告前

会告 後付 論文誌目次 会告後 広告目次 巻頭言前

講座

239

画像特徴量 [V] ——勾配に着目した画像特徴量と人物追跡——
スケールと回転に不変な特徴量のスタンダード！ SIFT とその応用例を学ぼう

藤吉弘亘 山下隆義

学生／教養のページ

245

三次元映像圧縮フォーマットと符号化の仕組み
3D 映像の利用促進の鍵となる技術

木全英明

総合報告

250

新映像技術「ダイブイントゥザムービー」

映像コンテンツの新しい実現形態。文部科学省プロジェクトでの取り組み・成果を概説

森島繁生 八木康史 中村 哲 伊勢史郎 向川康博 榎原 靖 間下以大
近藤一晃 榎本成悟 川本真一 四倉達夫 池田雄介 前島謙宣 久保尋之

ニュースフラッシュ

248

日本発の国際標準規格 IEEE1901——HD-PLC アライアンスが本格普及に向けて機器認証を開始——

会誌編集委員会

編集長 酒井善則
編集理事 三宅 功・今井 浩
編集特別幹事 牧野光則・笹山浩二
吉川信行・苗村昌秀

WG・A

主 査 牧野光則
副 主 査 須賀祐治・毛利公美
委 員 天野一幸・一色 剛
今井順一・岩城 護
大野光平・久保田 彰
櫻田英樹・土屋隆生
早川昭二・坂東幸浩
比留間伸行・松永裕介
宮永喜一・湯川正裕

WG・B

主 査 笹山浩二
副 主 査 新保宏之・並木 周
委 員 浅井孝浩・飯草恭一
大木英司・大橋洋二
岡田 実・岡山知毅
甲藤二郎・草間一宏
白倉政志・辻 弘美
成田篤信・長谷川 浩
深沢 徹・山口真吾
横井弘文・吉野 仁

WG・C

主 査 吉川信行
副 主 査 山内和久・原市 聡
委 員 赤毛勇一・五十嵐浩司
大野泰夫・小栗淳司
高須 勲・筒井一生
沼田英俊・廣本宣久
松永高治・松本佳宣
三木茂人・八木英樹

WG・D

主 査 苗村昌秀
副 主 査 植野 研・堀田一弘
委 員 麻生英樹・池 司
伊藤建一・岡崎篤也
加藤晴久・加藤由花
仙田裕三・永岡 隆
中藤良久・西田泰伸
張山昌論・広津鉄平
福田和真・舟生日出男
水野秀之・皆川明洋
望月貴裕

ニュース委員会

委 員 長 酒井善則
幹 事 員 笹山浩二・吉川信行
委 員 荒井正人・五十嵐 讓
井出 聡・大辻清太
柏岡秀紀・加藤 隆
河島 整・川村卓也
鮫島清豪・鹿田 實
曾我部靖志・高木幸一
西海聡子・長谷川英明
福田智恵・藤田 卓
山田辰美

会誌に対する御意見をお寄せ下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/books/kaishiiken.html>

©電子情報通信学会 2011

